

まごころ便

~あなたのくらしに、そっと寄りそう "おたすけ便"~

「こんなこと頼めるかな?」が、安心して頼めるサービスです

こんなお困りごと、ありませんか?

日常生活の小さな壁

電球が切れたけど、自分では交換できない

ゴミ出しが大変になってきた

整理整頓の悩み

書類や通帳が増えて、整理が大変

どこに何があるか分からなくなってきた

外出の不安

買い物や病院に行くのがひと苦労

一人での外出に不安を感じる

心の寂しさ

何かあったとき、相談できる人がいない

話し相手が欲しい時がある

小さな困りごとも、まごころ便におまかせください。

まごころ便って、どんなサービス?



1時間1,000円で、あなたのくらしをお手伝いする 「ご近所サポート便」です。

- 決まったメニューだけでなく、柔軟に対応
- ご希望を聞いて、必要なサポートをご提案
- 「これお願いできる?」に、やさしく応えます。

あなたの生活リズムに合わせて、

必要な時に必要なだけお手伝いします。

どんなことを頼めるの?



暮らしのこと

電球交換/ゴミ出し/庭の草取り /簡単な掃除/家具の移動など、 日常の小さな困りごとをお手伝いし ます。



書類のこと

通帳・書類の整理/読み合わせ/ 郵便物の確認など、大切な書類の 管理をサポートします。



おでかけ

買い物・病院の付き添い/散歩の 同行など、外出時の不安を解消し ます。



気持ちのこと

おしゃべり/写真整理/不安ごと の相談など、心のケアも大切にして います。



将来のこと

空き家・相続・不動産の相談(宅建士対応)など、専門知識が必要なことも安心してご相談いただけます。

安心してご利用いただける理由

地域密着・顔の見えるサービス

地域に根ざしたスタッフが対応するので、安心して任せられます。

顔なじみになることで、より細やかなサポートが可能です。

有資格者の安心サポート

宅地建物取引士(国家資格)を持つスタッフが在籍。

将来の住まいに関する相談も専門的にお答えします。

ご希望に沿った対応

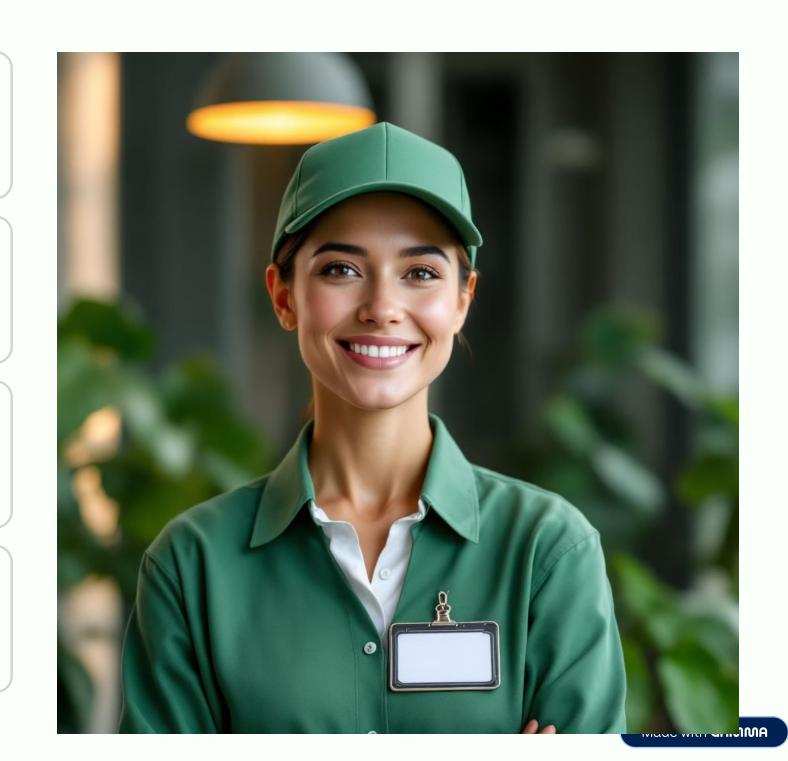
ご希望に応じて女性スタッフの対応も可能。

お客様の気持ちに寄り添ったサービスを心がけています。

わかりやすい料金体系

料金も明瞭、1時間ごとの定額制。

追加料金の心配なく、必要な分だけご利用いただけます。





ご利用の流れ



ご連絡

お電話・LINEでお気軽にご連絡ください。 初めての方でも丁寧にご案内します。

愈

サポート

ご自宅に伺い、まごころ込めてサポートいたします。 お客様のペースに合わせて対応します。 2

ヒアリング

内容とご希望をお伺いします。 ご不安なことや細かなご要望もお聞かせください。

次回予約

必要があれば、次回のご予約も承ります。定期的なサポートも可能です。

ご利用料金(お試し価格)

1時間 1,000円(税込・出張費込み)

❷ 得 モニターキャンペーン実施中!

期間限定の特別価格でご提供中です。この機会にぜひお試しください。

- 簡単なご感想アンケートのご協力をお願いしています
- 延長は30分ごとに500円
- 交通費・出張費は料金に含まれています





ご利用者様の声

1

田中さん(78歳・女性)

「電球の交換や高いところの掃除 を手伝ってもらって本当に助かり ました。スタッフの方が親切で、 ちょっとした会話も楽しかったで す。」 2

佐藤さん(82歳・男性)

「妻が亡くなってから書類の整理 ができていませんでした。通帳や 重要書類を整理してもらい、どこ に何があるか分かるようになって 安心です。」

3

山田さん(75歳・女性)

「一人で病院に行くのが不安でしたが、付き添ってもらえて心強かったです。 帰りに買い物も一緒にしてもらえて、とても便利です。」

よくあるご質問

1

どのエリアで利用できますか?

現在、江南市内および隣接する尾張地域でサービスを提供しています。詳しくはお電話でご確認ください。

2

予約はどのくらい前にすればいいですか?

3日前までのご予約が望ましいですが、緊急の場合はできる限 り対応いたしますので、まずはご相談ください。

3

キャンセルはできますか?

前日までのキャンセルは無料です。

当日キャンセルの場合は、お電話でご確認ください。

4

どんなスタッフが来ますか?

研修を受けた地域在住のスタッフが伺います。身分証明書を携帯していますので、ご確認いただけます。

女性スタッフをご希望の場合はお申し付けください。

まずはご相談ください

お問い合わせ先

電話: 090-XXXX-XXXX(受付時間: 平日9:00~17:00)

LINEでのご予約もOK(右のQRコードを読み取ってください)

「これお願いしていいのかな…?」大丈夫です。まずは一度、お話ししてみましょう。

